

岩手県印刷工業組合

岩手の印刷

第93号／令和5年9月15日
発行所／岩手県印刷工業組合
〒020-0122
岩手県盛岡市みたけ5丁目17-10
TEL.019-641-4483
FAX.019-641-6103
E-mail kumiai@iwate-print.net
URL <http://www.iwate-print.net/>
発行人／菊池 忠彦

vol. **93**
2023.9

(ホームページ上でも閲覧できます)

CONTENTS

令和5年度	
岩手県印刷工業組合通常総会	2
令和4年度事業報告	2
令和5年度事業計画	3
上期東北地区印刷協議会	5
印刷物発注に関する要望	10
トピックス	12



ソバ畑（一戸町）

令和5年度 岩手県印刷工業組合通常総会

5月25日（木）15時よりアートホテル盛岡において開催された令和5年度岩手県印刷工業組合通常総会は出席者39名（本人出席25名、委任状出席14名）で、事務局より提出された議題はすべて可決承認されました。総会終了後、全日本印刷工業組合連合会教育研修委員長富澤隆久様を講師に迎えて「印刷会社のweb戦略セミナー」を開催（出席者42名）。そして、総会およびセミナー終了後に開催された懇親会は、盛岡支部創立50周年記念祝賀会と合同で行われました（出席者55名）。



提出議案

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 令和4年度事業報告並びに決算書類の承認の件
別紙の通り承認を求む。 |
| 第2号議案 | 令和5年度事業計画および収支予算設定の件
別紙の通り決定を求む。 |
| 第3号議案 | 令和5年度賦課金の額および徴収方法決定の件
別紙の通り決定を求む。 |
| 第4号議案 | 令和5年度取引金融機関決定の件
株式会社岩手銀行、株式会社商工組合中央金庫と取引することの決定を求む。
ただし、この決議は、次期通常総会まで有効とする。 |
| 第5号議案 | 令和5年度借入金の最高限度額決定の件
一金5,000,000円と決定を求む。 |
| 第6号議案 | 令和5年度新規加入者の加入金額決定の件
一金10,000円と決定を求む。 |
| 第7号議案 | 理事追加選任の件 |



【新理事】

小寺 英毅（川口印刷工業(株)）
石田 英明（株東海印刷所）

【退任理事】

斎藤 誠（川口印刷工業(株)）
金田 弘子（株東海印刷所）
菅原 正行（トーバン印刷(株)）
晴山 博邦（川口印刷工業(株)）

※ 斎藤様は、顧問に就任されました。

令和4年度事業報告

■事業活動の概況

昨令和4年度もコロナ禍にはありましたが、日本国内も「ウィズコロナ」で進んでいこうという流れに変わりました。岩手県印刷工業組合も年度当初より、種々の会議・行事をリアルで開催することを前提に準備し、実施いたしました。

通常総会では、役員改選が行われ、40代の組合員も理事に選任されました。また、上期東北地区印刷協議会は、岩手工組の主幹で、3年ぶりにリアルでの開

催となりました。常任理事をはじめ組合員皆様のご協力で、成功裏に終えることができました。厚く御礼申し上げます。

令和4年度の一番の大きな問題・課題は、何といても、印刷用紙をはじめ、インキ、刷版などの諸材料と電気料の値上がりでした。特に、印刷用紙は、年に三度という過去に例を見ない値上げ回数と、価格面でも3割を超える大幅な値上げ。コロナ禍の需要減

で、売上が減少していた組合員各社にとって、大きな痛手となりました。この状況を鑑み、岩印工組はジャグラ岩手県支部と合同で、官公庁に対し、「印刷資材等値上げに伴う価格転嫁」と併せて「知的財産権の取り扱い」の要望活動を行いました。また、岩手日報紙上にも「価格転嫁への理解を求める意見広告」を掲載いたしました。要望した官公庁からは、対応する旨の回答をいただいております。

もう一つの課題は、組合の財政面です。退会による組合員数の減による賦課金収入の減と、物価高騰等による管理諸費の増により、赤字となりました。厳しい状況は続きますが、次年度も工夫を重ねてまいる所存です。

ウィズコロナで世の中が動き出し、1年間フルに組合活動を行うことができました。これも偏に組合員皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げ、令和4年度の報告とさせていただきます。

①共同受注事業

- 岩手県の物品購入等競争入札参加資格申請

②教育情報提供事業及びその他の事業

【印刷関連及び業態変革に役立つ各種情報の提供】

- 「全印工連が目指すDX戦略」セミナー 33名（令和4年5月20日）
- 「思いを伝えるデザインのひと工夫」セミナー 24名（令和4年8月5日）
- 「知らなかったでは済まされない働き方改革 労働法と労働基準法改正」セミナー 50名（令和5年1月20日）

【ジャグラ岩手県支部と連携した官公庁への要望並びに意見広告掲載】

- 官公庁への印刷物発注並びに知的財産権の取扱いに関する要望を実施

（要望実績）

八幡平市 令和4年4月20日
花巻市 令和4年4月27日
紫波町 令和4年4月28日
矢巾町 令和4年5月11日

岩手県 令和4年11月15日
北上市 令和5年3月3日
奥州市 令和5年3月13日
釜石市 令和5年3月22日
盛岡市 令和5年3月28日

○岩手日報紙面 意見広告掲載

令和4年11月11日 朝刊 賛同事業所 47社
印刷資材等値上げに伴う価格転嫁への理解を求める意見広告を掲載しました。

【上期東北地区印刷協議会開催】

- 令和4年6月21日（水）アートホテル盛岡 82名
講演会 演題「県人メジャーリーガーの軌跡2人の育成、考え方」
講師 株式会社岩手日報社
広告事業局広告部次長 小田野 純一氏

【地域及び社会への貢献】

- 第37回古紙回収を実施
令和4年4月14日 25社（30,970円）
- 第38回古紙回収を実施
令和4年7月13日 22社（26,340円）
- 第39回古紙回収を実施
令和4年9月7日 20社（16,690円）
- 第40回古紙回収を実施
令和4年11月2日 25社（23,400円）
- 古紙回収収益金を岩手県緑化推進委員会へ寄付令和4年11月8日（100,000円）
- 復興関連図書の販売、情報発信令和4年4月1日～令和5年3月31日 売上冊数 14冊 8,008円

盛岡市手づくり村に出版物ブースをつくり、復興関連印刷物はもとより、タウン誌・各地域の出版物を展示販売しました。

令和5年度事業計画

■基本方針

昨年度、ウィズコロナで国内経済・県内経済は、ようやく動き出しました。今年度は更に加速し、特に県内経済が回復することを願うところです。

しかしながら、資材費や電気等のエネルギー価格が、今年度も高騰するなど安定しないことも予想され、先行きの不透明感は、いまだ拭うことができない状況にあるのも事実です。

岩手県印刷工業組合では、組合員へのアンケート調査により、組合員の現状を把握すると共に、組合員に役立つ各種の取り組みを計画します。また、諸会議、諸行事の開催につきましては、昨年度と同様にリアルでの開催を基本といたします。

今年度も、全日本印刷工業組合連合会との連携による取り組みの実施と県組合員アンケート調査による取り組みを加味し、業界の課題・組合運営の課題に対処すべく、下記の取り組みを推進してまいります。

- (1) 全印工連の情報提供と連携対応
- (2) ジャグラ岩手県支部と連携した「知的財産権の財産的価値に配慮した官公庁の発注状況のチェック」と、「印刷資材値上げに伴う印刷物発注に関する官公庁への要望」の継続
- (3) 組合財政基盤の充実への取り組みの継続
- (4) 組合組織の活性化（組合役員の世代交代の実施）
- (5) 各委員会からの情報発信
- (6) 業態変革に役立つ各種情報の提供
- (7) その他

これらの事業推進には、これまで以上の組合員の皆様のご理解とご協力が必要となりますので、今年度も宜しくお願いいたします。



『印刷業界のための
事業承継ガイドブック』
(全印工連発刊)

組合員価格
3,060 円(税込)

購入は、組合事務局へ
お申込みください。



『INFORMATION
DESIGN』
(全印工連発刊)

価格
1,500 円(税込)

購入は、全印工連へお
申込みください。



弊社はFSC® 認証紙を販売し
世界のよりよい森林管理を支援します



責任ある森林管理
のマーク

常盤洋紙株式会社

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南1丁目8-19
TEL (019) 637-2011 FAX (019) 637-2014
本社/仙台 営業所/塩釜・福島・山形・水沢
URL <http://www.tokiwa-pap.co.jp>
TOKIWA PAPER CO.,LTD.

令和5年度 上期東北地区印刷協議会

- ◆開催日時 令和5年6月21日(水) 13:30～
- ◆開催場所 福島市「飯坂ホテル ジュラク」
- ◆参加者 東北6県役員・来賓その他67名

I. 全体会議

滝澤光正全印工連会長挨拶(要旨)

会長を拝命して以来コロナ禍の影響を受けた3年間でしたが、全印工連としては、数次にわたる全印工連コロナ対策指針の発出、各地区協への運営強化助成金の交付、無料のオンラインセミナーの発信、DX-PLATの本格稼働、新たな教育動画チャンネルである印カレの開設、介護共済の開始、名古屋におけるCSRサミット及び翌日の全印工連フォーラムの開催、アドビ特別ライセンスプログラムの契約更新などの事業を行なってきました。

一方、コロナ禍で印刷産業への期待と需要は一変し、SDGsなどの社会的課題への対応は今や常識となり、業界の在り方と必要性、更には将来性が問われています。国際情勢を背景とした印刷関連諸資材の値上げ、エネルギー価格や物流コストの高騰、円安など、多くの不安要素を抱えています。引き続き得意先の理解を得た上で適正な価格転嫁を進めなければ、事業存続に関わってくることを理解していただきたいと思います。

このような困難な時だからこそ、組合というステージに集う意味があり、組織力を発揮して難局を乗り越えて行くことが必要ではないでしょうか。令和5年度はDX-PLATの更なる運用による印刷産業の構造改善を軌道に乗せ、従業員のデジタル技術のリスキリングのための新事業もスタートさせます。従業員の新たなデジタルリテラシー、デジタルの知識を習得する一助となれば幸いです。

新たな価値創造、新事業創造を果たし、地域社会への貢献を通じて、新しい印刷産業の立ち位置を確立することを、全印工連として目指して行きたいと思えます。8月には全印工連として取り組んできたメディア・ユニバーサル・デザインを社会へ発信するイベントや、10月の全日本印刷文化典広島大会を開催します。皆様の参加をお待ちしております。

針生英一東北地区協会長挨拶(要旨)

印刷業界が抱える課題として、デジタル化への対応でDXや生成AIといった新技術ができて、我々の業界にどのような影響が及んで行くのか。行政を始めとしたクライアントが新技術を使いだすと表明しており、他国に後れを取らないために国主導でデジタル化が進む中で、印刷業界がどうあるべきかを考えて行く必要があります。

ChatGPTで、「印刷産業が抱えている課題と展望」について質問してみました。課題は、「デジタルメディアとの競争」「環境問題への対応」「ネット印刷の台頭」「自社内のデジタル化」の四点でした。一方、展望は同じく四点でした。一つ目は「カスタマイズとパーソナライゼーション」で、バリエーションを重視して顧客が求める個別のデザインやメッセージを作ることに活路があるのではないかと。二つ目は「環境」でグリーンプリンティングの追求により環境負荷を減らす努力をすること。三つ目は「印刷物自体の差別化」で、特殊加工や装丁、デザインなど魅力的な印刷物の提供によりチャンスを広げること。四点目は「マルチチャンネル戦略」で、印刷物とデジタルメディアの組み合わせによるマーケティングに活路があるのではないかと。ChatGPTは、ネット上の情報を上手に組み合わせて文章にするという技術であり、本日のようなリアルな会合などネット上にない情報は拾えません。

ChatGPTの回答をどう捉えるかはありますが、問題は具体的に何をするかであり、そこに経営者は率先して取り組んで行かなければならないと考えます。ChatGPTにはいろいろな課題はあるが、どのような使い方ができるかを見つけて行く必要があると思います。

7月には「SOPTECとうほく2023」が開催されます。今年は91小間の出展、22講座のセミナーがあり、たくさんのビジネスのヒントがあるかと思えますので、ぜひご来場いただき、ビジネスのヒントをつかんで各社の経営に役立てていただけたら幸いです。

Ⅱ．分科会

理事長会

1. 令和4年度決算報告について、異議なく承認された。
2. 令和5年度収支予算（案）について、異議なく承認された。
3. 「第20回S O P T E Cとうほく2023」の開催状況について、異議なく承認された。
4. 「DTP エキスパート認証試験対策講座」について、最少催行人数に達しないため中止することで、異議なく承認された。
5. 「地区協議会の活性化」について意見交換を行った。
6. 令和5年度上期東北地区印刷協議会開催について、異議なく承認された。

経営革新マーケティング委員会

【報告事項】

1. 3支援事業の概要報告・情報共有

（1）経営革新支援事業

- ①DX（デジタルトランスフォーメーション）実装の推進、事例研究・情報発信「DX－P L A T」の理解を深める2部構成のセミナーを企画開催予定
- ②M I Sの導入・活用活性化に向けた啓発・支援展開
- ③事業領域の拡大展開を支援するためのセミナーの開催協力・情報発信
- ④新・勝ち残り合宿ゼミの開催

（2）事業承継・事業継続支援事業

- ①「事業承継支援センター」の活用の推進と啓発
- ②事業承継・M & Aセミナーの開催予定
教育動画サイト「印カレ」に、事業承継やM & Aの動画を12本ほど公開
- ③「事業承継ガイドブック」の周知
- ④サステナブルな事業経営への推進支援 セミナーの開催予定
- ⑤印刷業経営動向実態調査の実施及び分析
- ⑥C S R認定事業の普及と啓発

（3）マーケティング支援事業

- ①デザイン経営の事例研究・セミナーの開催・情報発信

- ②異業種・同業種のマーケティングに関する事例研究・セミナーの開催協力・情報発信
- ③「共創ネットワーク通信」の活性化と機能強化
本通信のFacebook グループ「全印工連・共創ソリューション」を開設

【依頼事項】

1. 今後の東京発信の各種オンラインセミナーの周知
2. M I S「B R A I N」「S P－M U L T I」の周知・活用促進
3. 事業承継支援事業の周知
（事業承継支援センター・事業承継ガイドブック・事業承継セミナー）
4. 共創ネットワーク通信のリニューアルサイトおよびFacebook グループ「全印工連・共創ソリューション」の周知・活用
5. C S R認定事業の普及と啓発
6. 各種数値目標の達成推進
7. 各地区における当委員会に対するご意見・要望事項の情報収集

【協議事項】

〔岩手〕

・M & Aに関して

前回の地区協時に秋田の委員会メンバーの会社が営業権譲渡を受ける予定との情報があったが、その後の情報があれば教えてほしい。

〔福島〕

- ・M & A経験あるが営業権譲渡の場合、重要顧客を担当している営業マンがすぐに辞めるなど、うまくいかないケースも聞いたことがある。

→当該委員が欠席のため、下期地区協で改めて情報提供を求めることに。

〔宮城〕

- ・当委員会の直接のテーマではないが普及啓蒙として議題にある「C S R認定」

先日スリースターの更新審査を受けたが、非常に煩雑。本来の活動に注力できない状況と感じた。

他の制度や認定同様に、取得時には所定の書式でも良いが、更新はもっとシンプルであるべき。

スリースター取得企業はもっと進展しており、独自の書式や手法で運用しているのではないかな。

前回更新時からの変化や新たなステークホルダーとの関わり部分など、アップデートした部分に対して審査員と建設的な議論を行えるような制

度でなければ普及しない。

〔秋田〕

- ・全印工連に対してスリースター取得企業として意見具申・提案を行うべき。

→宮城の委員メンバーから連絡することで決定。

環境労務委員会

【報告事項】

1. 令和5年度雇用保険料率の変更について

労働者負担・事業主負担の保険料率が6/1,000に変更

2. 令和5年4月から労働条件明示のルールが変更

労働契約の締結・更新のタイミングの労働条件明示事項が追加

3. 職場のパワーハラスメント対策に係る自主点検票

中小企業に対する職場のパワーハラスメント防止措置が義務化されている

4. カスタマーハラスメント対策の取り組み

【依頼事項】

1. 「知らなかったでは済まされない働き方改革 労働法と労働基準法改正セミナー（令和5年度版）」の開催

2. 環境マネジメントシステム認証・認定制度の普及推進

(1) G P（グリーンプリンティング）認定制度

(2) 環境推進工場登録制度

(3) I S O 1 4 0 0 1 取得支援事業（N e t E M S）

インターネットを利用した「N e t E M S」の活用

3. 第11 回印刷産業環境優良工場表彰への参加協力

11 月第一次審査募集開始予定

【協議事項】

1. 環境マネジメントシステム認証・認定の周知・啓発について

- ・G P 認定を取得したいと思うが、会社の規模を考えると、人材を確保することが難しいのと、一定の従業員に作業が集中して不満が出る。
- ・取得したことにより企業イメージが向上して（環境に配慮した企業）、人材確保に役立ち、社員教育としても有用。
- ・費用対効果を考えてしまう。
- ・F S C 認証を取得しており、案件の受注条件に F

S C 認証のものが多く、費用対効果を考えても十分採算は取れている。

- ・役所の環境マネジメントシステムに対する認識は各自治体によって様々で、自治体が先進的に取り組んでいるかどうかで、業者の対応にばらつきが出る。

2. 労務関連情報に関する意見交換

- ・労務関連セミナーを実施するにあたって、中央会の補助金があれば利用したい。
- ・時間外手当（残業代）を見込んでいる従業員もいるので、兼ね合いが難しい。
- ・本人は納得（残業、休日出勤）しているが、家族（配偶者）に苦情を言われるので対応に苦慮する。
- ・変形労働時間制の実施の状況は、各事業所の顧客状況によって異なる。

組織共済委員会

【報告事項】

1. 組合員加入実績工組表彰

（該当工組無）

2. 各共済制度の加入状況

- ・「生命共済制度」
- ・「設備共済制度」
- ・「医療・がん・介護共済」
- ・「災害補償共済制度」
- ・「経営者退職功労金制度」

3. 令和5年度共済キャンペーン重点工組の選定

秋田県印刷工業組合 山形県印刷工業組合

【依頼事項】

1. B C P（事業継続計画）対策の推進について

- ・これから起こり得る災害有事、被害の最小化
- ・取引先からの評価
- ・経営の課題解決の実現化

2. クラウドバックサービスの普及、加入増強について

令和5年度の数値目標 新規加入9社

3. 医療・がん・介護共済制度の普及、加入増強について

【協議事項】

1. 大阪府工組で活用されている組合員増強における組合員メリット表の活用方法について

各共済制度や営業講座、認定制度等が一般価

格より割安で加入・受講できる

2. 各種共済制度キャンペーンの展開について

キャンペーンの趣旨を明確にしてより一層の加入促進に努める

3. キャンペーン期間、対象制度ならびに加入者数の確認

【数値目標】

1. 「生命共済制度」の全国目標である「組合員数に対する加入率32%」の達成
2. 組合員数純増および増減0の割合を増やし、減少率0%に近づける
3. クラウドバックアップサービス新規加入9社達成

【意見交換】

1. 前回下期地区協議会で要望があったC S R認定環境工場取得の事前連絡の回答
2. 各県工組の新規加入促進の現状と活動報告、問題点の協議、今後の課題

教育研修委員会

【報告事項】

1. 令和4年度技能検定プリプレス職種（D T P作業）合格者数
20都府県にて実施
1級・2級合わせて104名中55名が合格
2. 技能検定プリプレス職種（D T P作業）受検料の減額

【依頼事項】

1. 令和5年度印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の実施
昨年度から、従前の対面式に加えてオンライン式の印刷営業講座を開始
2. 教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」の周知・啓発
3. 「全印工連印カレeラーニング」の販売
4. 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及
5. 組合支援セミナーの周知・啓発
6. J P P S、マイウオッチャー周知・啓発

「プライバシーマーク（Pマーク）」や「情報セキュリティマネジメントシステム（I S M S）」などに比べ、時間・費用・管理体制等の負担が少なく、取得が容易

【協議事項】

1. 「全印工連印カレeラーニング」の周知

（意見・疑問等）

- ・印カレeラーニングの内容や導入目的は十分理解した。
 - ・デモ版では、使い勝手が良く分からないので、まず各県工組（事務局等）で試験的に導入し、組合員各社の代表者や担当責任者に使ってもらってはどうか。その場合の費用負担等も含めて、県工組に持ち帰り相談してみたい。
 - ・県工組役員会等において、必ず情宣していただくことで了解を得た。
 - ・申込期間が8月末までなので、早めの対応をお願いしたい。
 - ・画面上の文字が小さく、若干見にくさを感じる（グラフ・図表等も）。
 - ・自社（地区教育研修委員の会社）においては、既に市販のweb版教育研修プログラムを導入しており、重複の恐れあり。自社導入版は、学習内容の難易度に応じて料金体系が変化する制度となっている。
 - ・チャットG P T等の時宜にかなった内容は評価できる。
 - ・専門性の高い外注先へのディレクション能力醸成のためには、有効なツールと思う。
 - ・ボリュームディスカウントのメリットが小さ過ぎると感じられる。
- ## 2. 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及
- ・正直な感想として、「またか！」という感は拭えない。
 - ・業務遂行上、必須のライセンスなのでほとんどの組合員各社が導入済みであり、しかも、更新時期が様々なので、各県工組会合があるつど、恒常的にP Rする必要あり。
 - ・目標設定については、各県工組組合員数のみを算定根拠としているならば、各社のライセンスを必要とする従業員数も勘案加味するべきと考える。

官公需対策協議会

【報告事項】

1. グリーン購入法における再生紙の取り扱いについて
2. 総務省「全国自治体入札制度実態調査」結果の取り扱いについて
3. 「大きく変わる知的財産権の取り扱い」パンフ

レット（改訂版）の利用について

4. 「第7回全国協議会」の企画と運営

【意見・情報交】

〔福島県〕

- ・印刷物の入札は減少、価格と提案内容がカギ。
- ・入札の公平化が全国的に進んでいる中、福島県は指名競争入札が行われている。
- ・コロナ禍で官公需が大きく落ち込み、今までの問題が薄らいだ感じがする。
- ・知的財産権の取り扱いには十分に進んでいない。契約書の意味を印刷業者がよく理解していない。全国の印刷会社から契約書を集めて、リーガルチェックをして問題点を取り上げて行くことで、官公需問題の是正につながるのではないかと。全印工連で官公需に詳しい弁護士に全国の組合員が相談する仕組みにより、問題点の吸い上げになるのではないかと。

〔滝澤会長〕

- ・「印刷物発注と知的財産権」のパンフレットを現在改訂しており、その中に契約書の好事例と望ましくない事例が掲載されるので参考にしたい。引き続き官公需契約書を全印工連で集めて、情報を共有して行きたい。
- ・契約書の集中的なリーガルチェックについては、全国4,000の組合員との個別相談が全印工連の顧問弁護士との顧問契約対象外のため、今後の検討課題とさせてほしい。

〔山形県〕

- ・県議会はタブレット端末によるペーパーレス化に向けた準備を進めている。予算書や提案書などが年間契約の入札になっていたが、2025年9月からはそれが無くなる。議会関係だけでなく、他の印刷物にも影響してくる。入札における問題ということよりも、印刷物件そのものが無くなっていくと予想される。
- ・知的財産権について、県は理解している。最低制限価格制度について、山形市はほとんど認識がない。地元優先発注は市が認めているが、実際は価格重視になっている。山形市と周辺市町村も同様である。

〔大風議長〕

- ・自由民主党中小印刷産業振興連盟では、国会議員と全印工連役員・環境省・総務省・公正取引委員

会・経済産業省・中小企業庁の課長クラスが参加して全印工連から要望を伝えている。グリーン購入法や再生紙の問題も迅速に対応してもらえた。

- ・総務省が各都道府県と市区町村に官公需に関するアンケートを実施しところ、最低制限価格制度を導入しているのは都道府県では55.6%、市区町村では9.6%だった。山形県では最低制限価格制度が有効に機能している例もある。全印工連が対応するのは国であり、県や市区町村については各県工組で対応してほしい。官公需対策協議会では成功事例などを知らせて行く。令和6年2月頃に開催予定の全国協議会に参加していただき、事例などを各県で展開してほしい。

〔宮城県〕

- ・電子入札は、条件を満たせば誰でも参加できる。県内に事務所を置き、税金を払えば入札に参加できる。最低制限価格制度は守られているが、予定価格の70%は変わっていない。県と仙台市に対しては、議連の先生方と要望を伝えているが、度重なる諸資材の値上がりを予定価格に反映しきれていない。

〔岩手県〕

- ・県と盛岡市には、毎年この5年間に県内ほとんどの市町村を回って要望活動が続け、前向きな回答を得ている。J a G r a 岩手県支部と共に昨年11月に価格転嫁のお願いの新聞広告を出した。全印工連で配布した「印刷物発注のお願い」を持って各市町村を回ったところ、理解してもらえた。しかし、予定価格は見直したものの、実際の入札では昨年の価格より下回ることもあった。東日本大震災以降プロポーザル方式の入札が増えている。
- ・盛岡市の広報は今まで印刷会社が請け負っていたが、今年度は新聞社が受注した。紙媒体の印刷は減少し、動画と印刷物を組み合わせて物件やデジタルブックなどが増えている。知的財産権については、「～は発注者に帰属する」や受注後に内容を変更するという記述が見られる。随意契約の印刷物はほとんど無くなった。

〔青森県〕

- ・官公需に関するアンケート回答のため、県工組役員に入札書のコピーを依頼したが、県から印刷物

の入札がほとんど無いと言われた。ネットで公開している令和4年度の入札情報を調べたが、知的財産権が関係する印刷の入札は見られなかった。

- ・そもそも印刷物の入札件数が大変少ない。6月に青森市において「東北絆祭り」が開催され、多くの観光客が来られたが、手元にパンフレットを持っている人を見つけることはできなかった。コロナ禍が落ち着き、イベントが再開され始めてきたが、印刷物は未だ以前のように戻っていない。
- ・県工組としては今後、最低制限価格制度が適用される印刷業務の価格の引下げと、予定価格に乗じる値の引き上げを求めて取り組んで行く。

〔福島県〕

- ・入札制度の理想の形を明確にして訴えて行くことと、地方による制度の違いを共有して行くことから始めて、問題を解決するように取り組んでほしい。

〔滝澤会長〕

- ・官公需の印刷物に関する取引状況の調査を総務省が行なった背景
 昨年の自由民主党の中小印刷産業振興議員連盟総会において、最低制限価格制度の導入を要望したところ、出席議員が全国の導入状況を総務省出席者に質問したが、答えられなかった。議員が早急に現状把握をするよう求めたことにより、調査が実施されることになった。
- ・自治体に対しては、国からは「お願いする」ことしかできない。最終的には首長の判断に委ねられている。改善するためには、各地において粘り強く活動して行くしかない。連合会の役割は情報を共有して行くことと考える。
- ・諸資材の値上がりについては、国に対して予定価格に反映するよう要望している。中小企業庁では毎年5月に「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」を閣議決定しているが、資材価格については直近の市場価格を予定価格に反映することが明記されている。国の基本方針に基づき、県や市町村との交渉材料に使ってほしい。全印工連としては、全体最適を目指した活動をして行く。

ソーシャルビジネス委員会

【報告事項】

1. 「伝えるためのユニバーサルデザインフェア～色・文字・かたちでみんなに分かりやすく～」の開催
2. 女性経営者ネットワーク「デジタル名簿」の拡大
 全印工連所属の女性経営者・女性幹部・後継者のネットワーク構築

【依頼事項】

1. サステナビリティレポート作成セミナーの実施
 全印工連CSR認定企業を対象
2. 全印工連CSR認定制度の普及拡大
 全国で143社が認定
3. 第17回MUDコンペティションの開催
 9月1日より募集開始

【数値目標】

CSRワンスター認定目標新規取得企業社数：10社（東北：1社）

【協議事項】

1. CSRの普及・啓発の推進について
2. 女性経営者ネットワークの構築
 「デジタル名簿」の推進

【意見交換】

- ・青森県工組の澤田理事長を交えて、全印政連の加入や環境推進工場の登録、印カレラーニング事業、印刷営業講座、技能検定プリプレス職種、DTP作業試験、DX-PLATシステム、さらには各社の業務管理、DX推進について、参加者の皆様と幅広く活発な意見交換ができた。

株式会社
インキ
仙台小森

お客様の信頼をかたちにする
 大正創業は信頼の証！

印刷物発注に関する市町村への要望

当組合では、今年3月（一社）日本グラフィックサービス工業会岩手県支部と連名で、「印刷資材等価格高騰に伴う適切な価格転嫁および実勢価格に基づいた発注価格積算にご配慮いただくよう」北上市・奥州市・釜石市・盛岡市へ要望を実施いたしました。いずれも現況をご理解いただき、今後対応を進めて行く旨回答をいただきました。

令和5年3月3日（金）北上市

令和5年3月13日（月）奥州市

令和5年3月22日（水）釜石市

令和5年3月28日（火）盛岡市

※北上市・奥州市・釜石市については、知的財産権の取り扱いに関する要望も併せて実施しています。



盛岡市長 谷藤 裕明 殿

印刷物ご発注に関する要望

平素は当印刷業界に対し格別なご指導ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、印刷業界では、長引くコロナ禍による需要の減少に加え、ロシアのウクライナ侵攻や円安の影響により、原材料価格等の高騰、特にも、主要資材である印刷用紙、インキ、刷版材料等の値上げに直面しております。

さらには、本県の地方最低賃金額33円の引上げがなされるなど、コストダウンをはじめ必死の経営努力で事業継続、雇用維持を行っている事業者の自助努力の限界を超える事態であり、先の見えない非常に厳しい経営状況にあります。

ご高承のとおり、政府では、令和3年末から中小企業等が労務費、原材料費、エネルギーコスト上昇分の適切な転嫁を進め、賃金引上げの環境を整備するために、「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ」を策定、推進しています。また、毎年閣議決定される「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」でも、中小企業・小規模事業者に対する配慮として、最新の実勢価格等を踏まえた適切な予定価格の作成及び契約金額の変更を掲げて、その中では「契約途中の需給の状況、原材料費及び輸送費等の実勢価格に変化が生じた場合には、契約金額を検討し、適切に対応するもの」と明記されています。

つきましては、盛岡市におかれましては、これらの諸事情をご賢察いただき、今後の印刷物ご発注に際しては、原材料費等の価格高騰や労務費の上昇等に伴う適切な価格転嫁及び実勢価格に基づいた発注価格積算についてご配慮いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和5年3月28日

岩手県印刷工業組合

理事長 菊池 忠彦

（一社）日本グラフィックサービス工業会

岩手県支部長 菅原 正行

トピックス

第1回理事会

令和5年5月16日(火)

岩手県青少年会館 出席者14名(書面議決書10名)

菊池理事長の挨拶の後、通常総会に提出する議案について審議、承認されました。

常任理事会

第1回 令和5年4月27日(木)組合事務所

第2回 令和5年5月16日(火)岩手県青少年会館

第3回 令和5年5月25日(木)アートホテル盛岡

第4回 令和5年8月9日(水)メトロポリタン盛岡NW

盛岡支部創立50周年記念祝賀会

令和5年5月25日(木)

アートホテル盛岡 出席者55名

コロナ感染症の影響により、昨年延期となっておりました「支部創立50周年記念」の祝賀会を、組合総会懇親会と合同で開催し、盛況のうちに終了しました。



盛岡支部 通常総会

令和5年6月9日(金)

岩手県青少年会館 出席者7名(委任状14名)

事務局より提出された議案は、すべて可決承認されました。

盛岡支部 月例会

令和5年7月11日(火)

北ホテル 出席者9名

50周年記念祝賀会報告およびビアパーティーの開催要項について話し合われました。

古紙回収事業

第1回 令和5年4月19日(水) くもり

協力業者26社 総重量5,880kg

第2回 令和5年7月12日(水) 雨

協力業者21社 総重量3,500kg

皆様のご協力により、無事に終了することができました。



MUDセミナー&

盛岡支部ビアパーティー開催

令和5年8月9日(水) メトロポリタン盛岡NW

セミナー出席者30名 ビアパーティー出席者19名

セミナー講師はMUDのスペシャリストである小粥将直氏と田澤泰司氏の2名。好評のうちに終了しました。セミナー後は、恒例の盛岡支部ビアパーティーを開催し、親睦を深めました。



お知らせ

訃報

令和5年8月7日

杜陵高速印刷株式会社 創業者

西野利夫様(享年89歳)

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます

組合員動向

加入・脱退なし

令和5年8月31日現在 組合員数 39 社

今後の組合の予定(行事)

- ・令和5年10月11日(水) 第43回古紙回収(組合事務所)
- ・令和5年10月13日(金)～14日(土) 全日本印刷文化典(リーガロイヤルホテル広島)
- ・令和5年11月10日(金) 盛岡支部ボウリング大会(マツハランド)
- ・令和5年12月1日(金) 盛岡支部月例会(大むら)
- ・令和6年1月19日(金) 新年交賀会(アートホテル盛岡)
- ・令和6年1月 技能検定〔プリプレス職種DTP作業〕実技試験(岩手県産業技術短期大学校)

Q. クイズコーナー

日本のビジネス現場でよく言われているのが「英語の前に求められる“日本語力”」なのだから。そこで今回は、日本人なら言いたいことが一度で伝わる“思考力と言語力”を鍛える「ことばと漢字のレッスン」です。

下の囲みの中の漢字①～⑩の「読み方」をすべてお答えください。

機器を使つての検索は、その場限りの理解で終わり、なかなか身に付きません。

埃を被ってるだろう辞書を引っ張り出して、あなたの「日本語力」に磨きをかけてください。

読み方が分かったら、この機会に意味も調べて、さあ、頭の中にしっかりインプット!

- ①巳己巳己 ②約やか ③屯塞 ④銜える ⑤不足前
⑥人熱れ ⑦嫩緑 ⑧宛ら ⑨馴鹿 ⑩瞋



今回の景品
アニマルマウスパッド(リストレスト付)

■送り先: 答え、会社名、氏名をご記入の上、当組合事務所(当紙表紙に記載)までFAXまたはメールでご回答ください。

■応募締切: 2023年10月27日(金)

■当選発表: 賞品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の答え

前回の答えは
「同音異義(語)」でした。

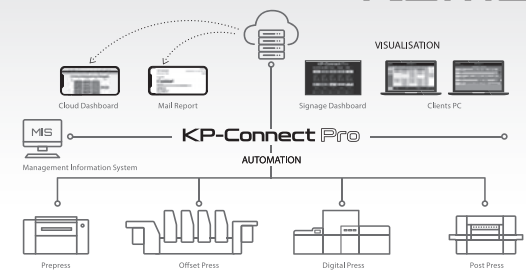


KOMORI
KP-Connect

CONNECTED AUTOMATION

— 印刷DX 新しい世界への扉 —

「データの一元化」「見える化」「整流化」「自動化」



KOMORI

株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806

東北営業所 〒984-0822 仙台市若林区かすみ町8-54 TEL.022-282-8851

コネクテッド・オートメーション
についての詳細はこちら



— 地域の皆様と共に歩んで380年 —

時代のニーズにお応えして

“今日と明日を結ぶ,,

事務用品
OA機器
オフィス家具
和洋紙

KIZYA

本津屋本店

岩手県紫波郡矢巾町流通センター南二丁目6-3

電話 019-638-4337



一枚の紙から始まる 未来への物語。



株式会社 赤澤紙業

本社 盛岡市みたけ二丁目22番50号 ☎019-641-1081

支店 仙台市若林区卸町二丁目12番11号 ☎022-235-4251



働き方を変える即戦力。

印刷本紙に
直接印刷可能

クライアントも
納得の高品質

給排紙自動化で
簡単操作



本紙校正用インクジェットプリンター

Proof Jet F1100AQ

株式会社 SCREEN GP ジャパン 東北営業所 / 022(224)1741 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉一丁目5-15 日本生命仙台台勾当台南ビル3階

身近な朝の情報 折込広告

岩手日報アド・ブランチ株式会社

本社／盛岡市みたけ一丁目6-40 TEL019-641-6711
 県南センター／花巻市西宮野目12-62-9 TEL0198-30-1919
 にのへセンター／二戸市福岡字八幡下18-4 TEL0195-22-1122

印刷加工のエキスパートを目指します

有限会社 オリентコーティング

〒984-0002 仙台市若林区卸町東二丁目1番30号
 TEL(022)788-2960(代) FAX(022)788-2965
 E-mail:orient-c@abelia.ocn.ne.jp

オンデマンド印刷のPP貼も出来ます
 4/6半裁ハイドル自動抜機設備しました

【営業品目】

- PP貼(ツヤ・マット)・ホログラム ●断裁・仕上げ・スジ押加工・角丸仕上げ
- 貼用フィルム ●圧着加工
- 下敷加工(硬質塩ビ・硬質PET) ●PPによる圧着(2つ折・Z折)
- 断裁・角丸仕上げ ●のりによる圧着(2つ折・Z折・6巻折・2折×3折)
- パウチ加工 ●折加工
- レストランメニュー・メニュー製本 特殊折(両観音折・ジャバラ12山谷・経本折)
- 裏スリット ※その他特殊折できます。
- タック紙のセパレータにスリット加工・タック紙販売
- 型抜加工 ハイドル 4/6半裁全自動抜・ビク抜

スピーディー & 低予算!
チラシを折込して
 貴社の情報を発信しませんか?

折込チラシのご用命・ご相談は

株式会社 北東北読売IS

- ☑本社:〒020-0836 盛岡市津志田西一丁目23-8
TEL.019-635-5866
- ☑県南営業所:〒023-0001 奥州市水沢卸町4-10
TEL.0197-25-3277



きれいな本で
 のうきを守り
 みんなを笑顔にする会社

株式会社 黄 海 製 本

上製、並製、各種雑誌 全般／カレンダー(タンザック、金具Wリング加工 その他)

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1-1-48
 TEL.022-235-5004 FAX.022-236-9206

KOBUNDO



印刷機材の総合商社

株式会社 光 文 堂

東北支店

〒984-0003 仙台市若林区六丁の目北町4番30号
 TEL(022)287-3711 FAX(022)287-3710

執行役員 / 東部ブロック長 志賀好彦
 理 事 / 東北支店長 森 隆章

良い品を迅速に
 お届けいたします

株式会社 佐々木紙店

奥州市水沢龍ヶ馬場1-1 TEL 0197(24)6566(代表)
 FAX 0197(24)6568
 パッケージプラザサキ TEL 0197(23)4321(袋町店)



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas



印刷現場の
 生産性向上と
 働き方改革を
 支援

POD自動品質最適化ユニット

インテリジェントクオリティ オプティマイザー IQ-501



業界初 印刷生産工程で手間と
 人手がかかっている課題に
 「リアルタイム自動検品機能」

※IQ-501はAccurioPressに装着可能なオプションです。(C6100は標準装備)
 ※リアルタイム自動検品機能はIQ-501の他に追加でオプションが必要です。

商品紹介は
 こちら



コニカミナolta ジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 TEL.03-6311-9061
<http://konicaminolta.jp/pr/odp>

印刷機販売・買取は ジェイエヌコーキにおまかせください



ジェイエヌコーキ株式会社

本社 〒020-0114 岩手県盛岡市高松3丁目9-15
TEL: (019) 661-3302
FAX: (019) 661-3308
倉庫 〒020-0502 岩手県岩手郡雫石町板橋65-2

当社は森林認証紙の販売(流通)により
森林保全に貢献してまいります

《洋紙・和紙・特殊紙・板紙・紙製品・家庭紙・衛生用品等》

株式会社 田澤洋紙店

本店 ■〒020-0816 盛岡市中野二丁目15番8号
TEL.019(624)3355 FAX.019(622)7655
八戸営業所 ■〒031-0071 八戸市沼館一丁目20番9号
TEL.0178(45)4561 FAX.0178(43)7501

TOYOINK

www.toyoink.jp

人々の新しい生活と文化を支える。



東洋インキ株式会社 東日本営業本部 東北営業部
〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通 3-27 Tel:022-378-5131

長代商店は皆様の産業廃棄物の処理に
誠意をもってお手伝い申し上げます。

*廃液、廃油、洗浄液、インク缶の処理を御命令下さい。

長 代 商 店

〒028-7801 岩手県久慈市侍浜町堀切11-136-5
TEL 0194-58-3833 FAX 0194-58-3057

NEVER STOP

印刷の新しい領域に挑み続ける。

FUJIFILM
Value from Innovation

Chamonix-Mont-Blanc, Rhone-Alpes, France

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

To Next Future
イメージするのは、いつも未来。

クリックするだけです。

ワークフロー「DIALIBRE」の
組み合わせでクリック一つで操作可能です。
オペレーターは、クリエイティブな仕事に集中できます。
そんな時代がきています。

DIALIBRE III
MPM-Prepress Workflow



ワークフローシステム
MADIATH II



ワークフローシステム
Thermal **TDP-459II**
Digital Color



ワークフローシステム
FREDIA
Eco Wz



ワークフローシステム
Thermal **TDP-750**
Digital Color

三菱王子紙販売株式会社

https://mo-ps.co.jp
ダイアミック本部 仙台営業グループ
〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野 1-11-1 ☎022(296)3221

UDフォント

ユニバーサルデザインフォント

わかりやすく、読みやすく、間違えにくい。

わたしたちの暮らしの、さまざまなシーンで活躍する
モリスワの「UDフォント」

モリスワ

www.morisawa.co.jp

Customer's
Customer
Success

RICOH
imagine. change.

お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する

お客様とともに新しい価値を創造し、
人々の生活の質の向上と持続可能な社会づくりに
積極的に貢献します。

https://www.ricoh.co.jp

リコージャパン株式会社 岩手支社

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮3-36-45 Tel:019-631-2211